

特別企画



新理事就任の挨拶

Greetings from New Board Member of JEMEA

上智大学理工学部物質生命理工学科 堀越 智

Sophia University, Faculty of Science and Technology

Satoshi Horikoshi

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町 7-1

e-mail: horikosi@sophia.ac.jp

理事に任命された総会の時、「自分が理事を務めること」の、JEMEA にとっての「意義」はなんだろうか？「なぜもう一度やるのか？」と思ったことを覚えている。JEMEA は 2007 年 6 月 1 日にスタートし、その立ち上げから企画運営などの仕事を理事・副理事長として 2019 年 5 月まで行ってきた。この間、自分自身も JEMEA からは多くの経験を積み重ねていただき、研究者の発展にもつなげることができた。

2018 年には JEMEA 理事会で新しい学問分野が広がり、JEMEA が目指すべき次にステージになったと考え、旧体制のしがらみを感じることなく新理事会には、思う存分やっていたきたいと思い、理事を卒業した。感謝の念の中で、ある意味で卒業証書として第 1 回 JEMEA 学会賞をいただくことができ、これからはお客さんとして JEMEA に参加できると心踊っていた。しかし、その期間は束の間で、2020 年の冬に理事として戻って欲しいと連絡をいただいた。2020 年から世界的な混乱が続いており、見通しのつかない社会情勢が続いているが、JEMEA もその渦に巻き込まれ、会員数減などの問題が目立ってきているようである。

世界的な混乱だからといえばそれまでであるが、この混乱の中で成長している分野や組織もあり、以前より価値の格差が広がっただけのような気がする。もしかしたら、JEMEA にとって、この分野が注目されるチャンスの時期なのかもしれない。

理事・またその後理事会を経て副理事長に任命されてから少し時間が経ち、「何か任される理由があるから自分は頼まれた」のだと思い、自分にできる貢献は？と日々考えている。時代にあったマイクロ波トレンドを積極的に取り入れ、会員の声を聞き、活気のある価値の高い組織になるように、企画などを盛り上げていきたいと思う。過去を振り返ることなく、新しい気持ちで任期を駆け抜けたと思う。